

2019年5月発行

# はらんべえ・れお 29号

KENYA  
STUDENTS'  
EDUCATIONAL  
SCHOLARSHIP  
run by Japan Overseas Cooperation Volunteers



新規奨学生  
ジョシュアさん  
をご紹介します!

## Contents

- P.1 新規奨学生ご紹介
- P.2 奨学生なう
- P.4 KESTES 総会レポート
- P.4 チャリティーランチレポート
- P.5 イベントレポート(日本窓口)
- P.5 イベント出展スケジュール
- P.6 卒業生インタビュー



ジョシュアさんの自宅付近

# 新規奨学生ご紹介

## ●プロフィール

名前	Okoth Joshua Ouma
学校	Orero Boys Secondary School
学年	Form I (1年生)
出身地	Mbita, Homa Bay County
性格	クール、リーダーシップがある
好きなこと	サッカー
得意なこと	サッカー、短距離走
得意な科目	生物、農業
将来の夢	医者
意気込み	医者になってたくさんの人を救うために、努力を惜しみません。



左からジョシュアさんの支援者パンボさん・ジョシュアさん・奨学生担当小林・奨学生担当塙

Joshua (ジョシュア)さんは現在 15 歳のサッカーが大好きなセカンダリースクール(高校)の form I (1 年生)です。2 歳の時に父を亡くし、去年の 2 月には母親も亡くし、現在祖母と兄の 3 人暮らしをしています。祖母の収入だけではセカンダリースクールに進学できないことや、KCPE (ケニア統一初等教育終了試験)の成績がとても優秀だったことから、今年 1 月から KESTES の奨学生として支援を受けることになりました。彼の将来の夢は医者になることです。貧しい人々のために無料で診断できる病院を作り、彼の両親のように病に苦しむ人を助けたいと、日々勉学に励んでいます。

とても穏やかな性格で口数はまだ少ないですが、落ち着いて毅然とした印象を持つジョシュアさん。辛いことがたくさんあっても状況を受け止め、自分の将来を掴み取ろうと強い意志が深く伝わってきます。

Term I (1 学期)が終了して「とても充実していた」と学校生活を語ってくれました。レベルの高い進学校に入学後も得意教科の生物を中心に成績も向上していて、これからの活躍、成長がとても楽しみに感じました。ご支援よろしくお祈りします。

2018 年度 1 次隊 塙 慎太郎 ・ 2018 年度 1 次隊 小林 礼奈



ジョシュアさんとジョシュアさんの支援者の Pambo (パンボ)さん。

パンボさんは NGO 団体 Viagenco にて HIV 陽性者の生計向上支援を行っています。

元々はジョシュアさんのお母さんを支援しており、お母さんが亡くなった後もジョシュアさん一家の手助けしてくれています。KESTES の活動にも協力的でとても頼りになる方です。

# 奨学生なう

KESTES では毎 Term(学期)ごとに奨学生担当者が奨学生の自宅を訪問し、一緒に振り返り・来期の目標設定などを行っています。

2019 年度 Term I について、奨学生および奨学生担当者から届いたコメントをご紹介します!

名前	Form (学年)	前期成績	今期成績	前期学年順位	今期学年順位
Jemmimah(ジェミマ)さん	4	C+	-	141 位/407 人	-
Keziah(ケジア)さん	2	C+	C	168 位/283 人	187 位/287 人
Kennedy(ケネディ)さん	2	B-	-	104 位/250 人	-
Esther(エスター)さん	2	C+	C+	3 位/63 人	211 位/547 人
Joshua(ジョシュア)さん	1	-	B+	-	799 位/1100 人

※ジェミマさんとケネディさんはまだ成績が出ていないので、次号でお知らせします。



## ● ジェミマさん (本人より)

いつもご支援ありがとうございます。私の家族や友人も皆さんのサポートにとっても感謝しています。Form I (1年生) の頃からずっとテストで良い結果を出せるように頑張ってきました。この1年も良い成績が残せるように一生懸命勉強します。



## ● ケジアさん (奨学生担当者より)

Form 2 になり初めての成績発表、、!得意科目と不得意科目の成績の差が大きくなって、全科目の平均は C 判定(学年平均より少し下)でした。得意科目を1つでも多く増やし、苦手科目を少しでも克服できるようにがんばろうと話してきました。



## ● ケネディさん (奨学生担当者より)

ケネディさんは、今年 Form 2 になりました。Term I の成績はまだ発表されていませんが、本人いわく大丈夫だろうとのこと。苦手だった英語も克服し、また難しい科目も先回りして対策を打った様子。先生からも、「クラスで一番成長している」とコメントをもらうなど、絶好調です。



### ● エスターさん (奨学生担当者より)

Kereri girls high school に転入したエスターさん。転入後の彼女は、今まで見たことない笑顔に溢れ、新しい学校生活にうまく適応できている様子でした。この学校のレベルについて行こうと一生懸命勉強して、今回の成績は C +、担任の先生からも良い評価を頂きました。これからの彼女の成長が楽しみです。



### ● ジョシュアさん (本人より)

KCPE (ケニア統一初等教育修了試験) では学年最下位に近かったのが不安でしたが、全体順位を上げることができました。将来医者になるために必要な、生物を特に頑張りました。次学期は「A」を目指してがんばります!!

## 奨学生なう番外編★奨学生担当バトン

いつもみなさまより温かなご支援をいただき、ありがとうございます。ケジアさん旧奨学生担当の鈴木です。今回は、後輩隊員である森隊員とケジアさんの自宅に行ってきました。

一昨年 12 月に推薦してから、一年半近いお付き合いになりました。

思春期というのもありますし、彼女の性格がおとなしいのもあり、またいつも成績が KESTES の採用基準ギリギリだったりということもあり、毎回厳しいことを言わざるを得ないことが多く、会ってもなかなか笑顔を見せてもらえることの少ないケジアさんとのお付き合いでしたが、「6 月に日本に帰るよ」と伝えたところ、目に涙を溜めていたのを見てこちらも目頭が熱くなりました。

後任である森隊員が「担当できて嬉しい、ケジアさんの家族に会えて嬉しいし全力でサポートしたい」と言ってくれており、とっても嬉しいし安心しています。

どうか今後ともケジアさんと KESTES への応援、サポートをよろしくお願いいたします。



旧奨学生担当鈴木・ケジアさん・新奨学生担当森

2017 年度 2 次隊 鈴木 まほろ

## ● KESTES 総会レポート

2019年最初の総会が、4月27日(土)、新規加入の隊員5名を含めた19名が出席し開催されました。議題は、会計報告(1~4月)、奨学生の近況報告、新規奨学生の採用審査、隊員の奨学生訪問ツアーの提案などでした。

奨学生5名の近況報告では、入学や転校で新しい学校生活を楽しんでいる生徒、住環境が変わり勉強に集中できるようになった生徒、将来の進路について深く考えている生徒など、嬉しい報告をたくさん聞くことができました。

新規奨学生の採用審査では、家庭環境や学力、意欲などを考慮し、1名採用となりました。また、奨学生担当ではない隊員でも奨学生のことをもっと知られるようにと、隊員間での奨学生訪問の話も拳がり、今後奨学生との交流も増えていきそうで楽しみです。

2018年度1次隊 小林礼奈



### KESTES 総会寄付金のご報告

チャリティーランチ:7,128Ksh

チャリティーオークション:19,000Ksh  
(3月実施の臨時チャリティーオークションの寄付金含む)

## ● チャリティーランチレポート

総会の日のお楽しみのひとつといえば、やっぱりチャリティーランチ♡4月27日(土)総会当日にチャリティーランチが実施されました。

気になるメニューは…ビーフシチュー&サラダでした!!

シチューはルーを使わず、小麦粉を炒めるところから始まる本格っぷり。そこに生トマトから作ったピューレが入り、炒めた牛肉(メイラード反応というようです)が入り、それを煮込むことなんと5時間!想像しただけでもよだれが出てきそうです。

大根・オクラ・人参を使ったびっくりドンキー風サラダには、胡麻ドレッシングが添えられていたのですが、こちらもなんと手作り…!シェフ考案のレシピを伝授してもらったので、突然ですがみなさんにもシェアしたいと思います♪

ケニアでも手に入るもので、レッツ胡麻ドレッシング-

材料:卵、酢、胡麻、醤油、砂糖少々

① 卵と酢でマヨネーズ作り

② 手作りマヨネーズに残りの材料を足していきます

③ あ〜っという間に美味しい胡麻ドレッシングの出来上がり~!

…ちなみに悶絶シチューの味付けはウスターソース、ケチャップ、赤ワイン、ブイヨンだそう。全てネタバレしてしまいましたが、幸せはみんなで共有したい…!美食大国日本にお住まいのみなさんも、1から手作りするのもなかなか楽しくて美味しい時間ですよ!



2018年度1次隊 森 彩華

# ● イベントレポート(日本窓口) 協力隊まつり2019

4月20日(土)~4月21日(日)@東京 JICA 地球ひろば

1日目はブラインドクライミング世界チャンピオンで NPO 法人モンキーマジック代表である小林幸一郎さんと山本正樹さんにご登壇いただきセミナーを実施。盲学校の生徒たちを対象とした活動について紹介いただきました。「ケニアでは盲学校の生徒でも目が見えているように動ける子が多かった」など興味深い話を聞くことができました。

午後にはケニアとドバイにスカイプを繋ぎ、KESTES ケニア会長の黒田隊員、任期が終了したばかりの塩田隊員が、これから協力隊に参加を考えている人などの質問に答えました。

2日目は、ケニア隊員 OB の神谷氏による SNS を使ったブランディングに関するセミナーでスタート。参加者には実際にスマートフォンを片手に Twitter を使ってもらい、実践的な内容が好評でした。

KESTES ブースでは今年も 100 円の募金でオリジナル商品等が当たる「くじ引き」が人気。2 日間の売上・寄付金合計は 84,350 円でした。

毎年同時期に開催されている「協力隊まつり」。今回は「ケニア OBOG 会」ブースと隣合わせであったこともあり、今年 1 月や 3 月にケニアから帰国したばかりのメンバーから 1980 年代以前にケニアで活動していたメンバーまで幅広い世代の交流機会にもなりました。

KESTES 日本窓口 岸 卓巨



## KESTES イベント出展スケジュール

- 5月25日(土)@ナイロビ  
日本人会懇親会
- 7月14日(日)@大阪 池田市  
アフリカフェスタ(出展調整中)
- 8月11日(日)@東京 JICA 地球ひろば  
協力隊ケニア OBOG 会総会  
(※協力隊ケニア OBOG のみ参加可能)
- 9月28日(土)~29日(日)@東京 お台場  
グローバルフェスタ JAPAN2019

日本で実施されるイベントではブース運営にご協力いただける方を募集しています!  
詳細は KESTES 日本窓口(kestesjapan@gmail.com)までお問い合わせください。

# 卒業生インタビュー

KESTES で支援していた Cyrus(サイラス)さんと Kevin(ケビン)さんの 2 名が 2018 年 12 月をもって無事にセカンダリースクールを卒業することができました! KESTES を支援してくださっている皆様のおかげです。ご支援有難うございます。今回は卒業直後の 2 人にインタビューしてきました!

## インタビュー① ケビンさん

form I より支援  
Orero Boys High School 卒業



### ●セカンダリースクールでの 1 番の思い出は?

学校での演劇会です。開催校としてたくさんの来客を招待し、私はそこで赤ちゃんの役を担当しました。本当の赤ちゃんのように泣き、会場の笑いを誘いました。また、泣きまねで審査員を魅了することができました。もう 1 つの思い出は KESTES 正会員(坂尾隊員・笹本隊員・金子隊員)が学校を訪問してくれたことです。学校を案内し、クラスの生徒や先生たちと話をしたことが印象に残っています。

### ●卒業後の進路は?

セカンダリースクール卒業後は Jomo Kenyatta University of Agriculture and Technology で医学を学ぶことを希望しています。将来の夢は実際の進学先にもよりますが、医科学研究所で働くことを第一希望にしています。

### ●当初抱いていた日本の印象は?

日本人がきっちりした性格で、アフリカ人に慣れていないということを聞いていました。また、日本はケニアに比べて産業が発達している国だと理解していました。その後、日本について学びましたが、想像以上に発達しており、いつもみんな忙しく働いていることを知りました。

### ●KESTES を通して日本の印象は変わりましたか?

驚いたことに、KESTES の人と関わり、日本に対するイメージがガラリと変わりました。日本人は社交的で、フレンドリーで、アフリカの人に好感を持っていることを実感しました。また、教育にも熱心であることを知りました。KESTES を通して日本人と知り合うことができ、新たな発見ができたことにも感謝しています。

### ●KESTES サポーター各位へメッセージ

KESTES のサポートのおかげで無事にセカンダリースクールを卒業することができました。本当にありがとうございました。

インタビュー②

## サイラスさん

form2 より支援  
Simisi Secondary School 卒業



### ●セカンダリースクールでの1番の思い出は？

KESTES の奨学金がとれたことです。なぜなら、私はそれまで貧しかったため学費を払うことも寮に入ることもできませんでした。KESTESのおかげでそれができるようになったからです。私は以前のように家に帰ることなく、寮で生活できるようになりました。奨学金を得てからは、私は学校成績を改善し、学校生活がより良くなりました。

### ●将来の夢は？

大学に進学して課程を履修し、私の課程に関わる仕事につきたいです。就職したら、私の家族や親戚、近隣の人たちや、広くはカウンティや国のために役に立ちたいです。私はたくさんの利益を国にもたらすことのできる人間になり、自分の目標や計画を叶えるために一生懸命働きたいと思います。

### ●日本の印象は？

私は日本人が一番好きです。なぜなら彼らは...

一生懸命働く人だから/他人を気にかけられる人だから/強い決意を持った人だから/優しい人だから/とても愛情のある人だから/社交的な人だから/幸せそうな人だから/勇敢な人だから/意欲的な人だから  
日本人はとても良い人達で支えになってくれる人達です。私は主に彼らの生活に興味があります。

### ●KESTESを通して日本の印象は変わりましたか？

私は日本人の生活からたくさんを学びました。そして私はいくつかの日本人の良い振る舞いを真似て、自分自身を積極的に変えました。私は彼らの生活文化に感謝しています。

### ●KESTES サポーター各位へメッセージ

私はとても幸せです。セカンダリースクール課程を成功させるために私に捧げていただいたサポートに心から感謝しています。神の十分なご加護がありますように。そして引き続き、サポートをお願いします。

### ●サイラスさんの妹グロリアさんから KESTES へメッセージ

私たちはサイラスへのサポートに感謝しています。ありがとうございました。神のご加護がありますように。

Hongera kwa mahafali!

卒業おめでとう!

## はらんべえ・れお掲示板をご活用ください!

KESTES サポーター様の間で共有したい情報、お知らせ、募集等がありましたら、KESTES までご連絡ください。当誌掲示板にて無料で掲載いたします。KESTES サポーター様各位と、ケニア中に散らばる KESTES 正会員による強力な情報ネットワークが強みです。お問い合わせは KESTES 広報班 (kestes.kouhou@gmail.com) まで!

KESTES は以下の企業サポーター様からご支援いただいています。



CONSULT, INNOVATE, IMPLEMENT

<http://www.eta.co.ke/>

ケニア旅行や出張に  
運転手つき  
レンタカー



EXCIA East Africa, Ltd. 詳しくはこちら▶

<http://exciacarhires.com/>



<http://okazetta.magnolia-mining.com/>



<https://www.mitsubishi.co.ke/>

### KESTES 正会員新メンバーのご紹介

小林 礼奈 (2018 年度1次隊)  
藤井 恵理奈 (2018年度3次隊)  
村岡 智子 (2018年度3次隊)  
石井 友紀 (2018 年度4次隊)  
望月 直樹 (2018 年度4次隊)

### Kenya Students' Educational Scholarship(KESTES)

正会員 23 名(2019 年 5 月現在)

奨学生 6 名(2019 年 5 月現在)

Website: <https://kesteskouhou.wixsite.com/kestes>

お問い合わせ先: [kesteskenya@gmail.com](mailto:kesteskenya@gmail.com)

編集・発行: KESTES 広報班

文責: 2017 年度 4 次隊 平岡咲幸希